

平成28年10月27日(木)
毎日新聞(朝刊) 21面

「意思疎通が大切」

震災学習支援で報告会

愛教大

愛知教育大学(刈谷市井ヶ谷町)で26日、「東日本震災教育復興ボランティア報告会」が開かれ、同大の教職員や学生計46人が参加した。写真。

同大の学生5人が8月25日、宮城県名取市立関上中学校で学習支援ボランティアに参加した。東日本震災以降、同大では毎年ボランティア活動と報告会を行っている。

報告では、桑山奈々香さん(2年)が「学習支援はただ勉強を教えるだけではなく、コミュニケーションの取り方が大切だと気付いた」と話した。また名瀬裕さん(4年)は、関上地区の震災直後と現在の写真を紹介し、「エリアによ



て復興に差がある」と述べた。

【多和田奈々】